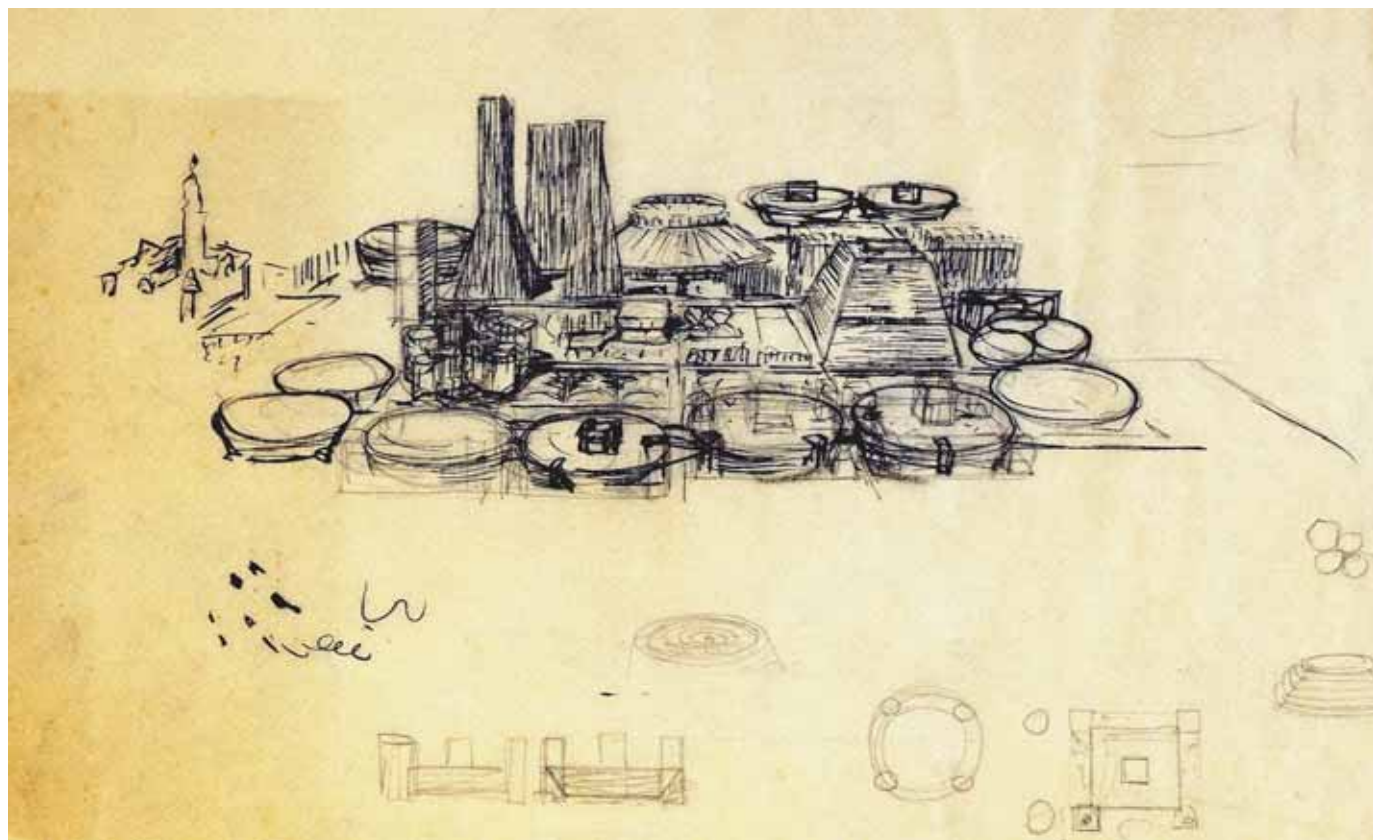


# JIA-KIT建築アーカイヴス 開設記念会



ルイス・カーン、フィラデルフィア市の都市計画

## ■Nコレクション展 — 世界の有名建築家のドローイングコレクションの展示

2009年4月24日(金)～30日(木) 10:00～17:00

金沢工業大学(扇が丘キャンパス)ライブラリセンター・展示室／観覧無料

## ■記念シンポジウム

基調講演「建築設計ノート」／内藤 廣 (建築家・東京大学大学院教授)

パネルディスカッション「現代建築文化のアーカイヴス」

- パネラー 大字根弘司 (JIA建築アーカイヴス委員長)
- 竺 覚暁 (KIT建築アーカイヴス研究所所長)
- 内藤 廣 (建築家)
- コメンテータ 中村敏男 (Nコレクション寄贈者、ビデオ出演)
- モデレータ 水野一郎 (金沢工業大学教授)

2009年4月25日(土) 13:30～17:00 (終了後、1時間程度の交流会を予定しています)

金沢工業大学(扇が丘キャンパス)多目的ホール／参加無料

主催：KIT建築アーカイヴス研究所、JIA-KIT建築アーカイヴス、金沢工業大学

協賛：日本建築家協会北陸支部、日本建築学会北陸支部

後援：新建築社、石川県建築士会

【問合せ】金沢工業大学・建築アーカイヴス研究所 佐藤康二 TEL:076-248-8714 E-mail:sato-koji@neptune.kanazawa-it.ac.jp

## ■JIA-KIT建築アーカイヴス開設記念会 開催主旨

現在、国際的に高い評価を得るに至った我が国の現代建築を創って来た戦後の建築家たちは世代交代の時代を迎えており、これらの建築家の設計事務所の多くは継承、縮小、廃止などの経過をたどっています。これに伴ってこうした設計事務所に蓄積された彼らの建築設計図書、図面などは散逸、毀損、廃棄されるなどして失われて行くことが少なくありません。こうした状況に危機感を抱いた日本建築家協会 (Japan Institute of Architects: JIA) と金沢工業大学 (Kanazawa Institute of Technology: KIT) は協力してJIA-KIT建築アーカイヴスを開設し、これらの建築家の設計図書を収集して永久に保存して後世に伝えて行くことにいたしました。また、金沢工業大学はこのJIA-KIT建築アーカイヴスを所管する建築アーカイヴス研究所を設立して、建築アーカイヴィングや所管資料の研究を行っております。開設以降、JIA-KIT建築アーカイヴスには様々な方面からのご協力を賜り、すでに数多くの建築図面をご寄贈いただいております。また同時に当アーカイヴスに対して問い合わせや質疑なども徐々に寄せられ始めております。このようなことに鑑み、このたびJIA-KIT建築アーカイヴスの設立記念事業として、当アーカイヴス所蔵の「Nコレクション」の展示会とシンポジウムを開催することになりました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

JIA-KIT建築アーカイヴス

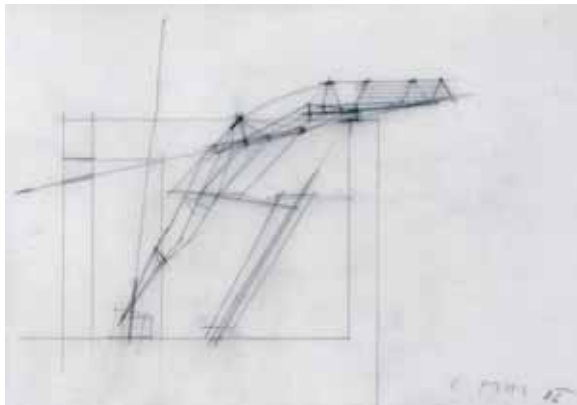
### ■Nコレクションについて

「Nコレクション」は、雑誌「a+u」などに深く貢献された中村敏男氏が収集された、世界的に著名な建築家の図面やドローイング等のコレクションです。収集された作品には同氏の解説も加えられており、現代建築の思潮やイメージの源泉を探る上で大変貴重な資料です。この「Nコレクション」は当JIA・KIT建築アーカイヴスに最初に所蔵された資料であることから、開設記念として展示・公開いたします。

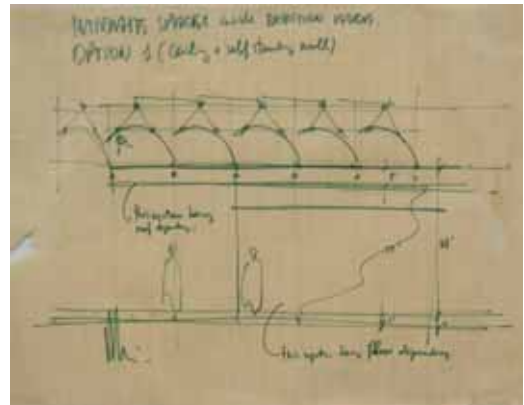
(裏表紙に展示作品リストを掲載しております)



マイケル・グレイヴス、抽象的形態によるコンポジション



コープ・ヒンメルブラウ、ある架構-1



レンゾ・ピアノ、ドゥ・メニル美術館の断面



### Nコレクション寄贈者

#### 中村敏男 (なかむら・としお)

1931年東京都生まれ、早稲田大学理工学部建築学科卒業。評論家川添登氏に師事する。近代建築社、鹿島出版会を経て1971年建築雑誌「エー・アンド・ユー」を創刊し、25年間編集長を勤める。アメリカ建築家協会名誉会員、英国王立建築家協会名誉会員。ブリック賞審査員、カールスパーク審査員。著書に「現代芸術入門」(共著)、編者に『Philip Johnson's Glass House』、訳書にK・フランプトン『現代建築史』とP・ブランデル・ジョーンズ『モダニズム建築』、デーヴィッド・パイ『デザインとはどういうものか』、『近代デザイン』、K・フランプトン『現代建築への道程』がある。

## ■記念シンポジウム

### ○基調講演「建築設計ノート」／内藤 廣（建築家・東京大学大学院教授）



#### 内藤廣（ないとう・ひろし）プロフィール

1950年生まれ。74年早稲田大学工学部建築学科卒業、76年同大学大学院修士課程修了。フェルナン・イゲーラス建築設計事務所、菊竹清訓建築設計事務所を経て、81年に内藤廣建築設計事務所を設立。2001年から東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻で教鞭をとる。また、2007年からはグッドデザイン賞審査委員長も務める。主な建築作品は、海の博物館、安曇野ちひろ美術館、牧野富太郎記念館、倫理研究所富士高原研修所、島根県芸術文化センター、日向市駅など。また近著に、『建築的思考のゆくえ』王国社、『建士築木1 構築物の風景』、『建士築木2 川のある風景』、『構造デザイン講義』などがある。



牧野富太郎記念館



島根県芸術文化センター

### ○パネルディスカッション「現代建築文化のアーカイヴス」

日本の、特に戦後の現代建築は大きな成果を蓄積し、現在も世界の潮流の一面を担う作品を創作し続けています。そうした現代建築の足取りを辿り、鑑賞や研究を続けていくためには実物の保存が欠かせませんが、一方で設計図書の保存もまた極めて重要です。その設計図書の保存と公開を目的としたのが当アーカイヴスですが、緊急避難が必要な状況でのスタートなので、方法の熟慮や認知の低さなどで議論を重ねていく必要があります。シンポジウムでは、現代建築の保存と研究の視点から、アーカイヴスのあり方や方法論を探っていきます。

- パネラー 大宇根弘司（JIA建築アーカイヴス委員長）  
竺 覚暁（KIT建築アーカイヴス研究所所長）  
内藤 廣（建築家）
- コメンテータ 中村敏男（Nコレクション寄贈者、ビデオ出演）
- モデレータ 水野一郎（金沢工業大学教授）



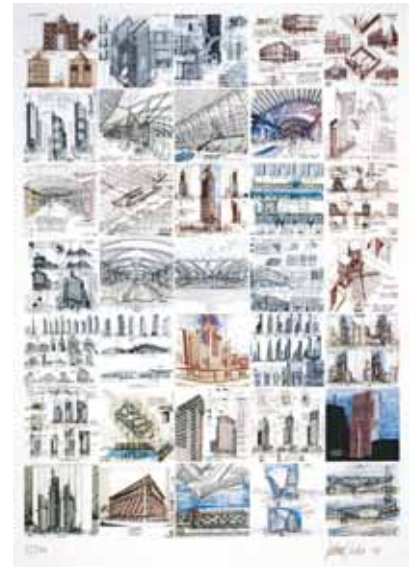
#### 大宇根弘司（おおうね・ひろし）略歴

1941 静岡県生まれ  
1965 東京大学工学部建築学科卒  
1965-82 前川國男建築設計事務所  
1982 大宇根建築設計事務所設立  
1982-01 東京理科大学建築学科非常勤講師  
1982 日本建築家協会理事、副会長  
2002-04 日本建築家協会、会長



## ●Nコレクション展 展示作品リスト

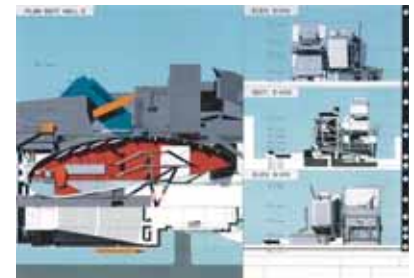
- アルヴァロ・シザ 自画像 1995  
 アルベルト・カンボ・バエサ コンペ入選案 1992  
 アロブ・アソシエイツ ケンブリッジ大学の構造模型 1981  
 カノ・ラッソ スペインの町 (SANTIAGO DE COMPOSTELA) 1981  
 カノ・ラッソ スペインの町 (SALAMANCA) 1981  
 カノ・ラッソ スペインの町 (SEGOVIA) 1981  
 カノ・ラッソ スペインの町 1981  
 カノ・ラッソ スペインの町 (TOLEDO) 1981  
 カレン・バウスマンとレスリー 箱  
 クレイグ・ハジェット 未来都市のスケッチ 1991  
 ケネス・フランプトン コラージュ 1991  
 コープ・ヒンメルブラウ ある架構-1 1989  
 コープ・ヒンメルブラウ ある架構-2 1982  
 サンティアゴ・カラトラヴァ 人体のスケッチ 1989  
 シーザー・ベリ バンカー・ヒル設計競技のためのスケッチ  
 ジェームス・K 無題 (3部作1989,1990,1991)  
 ジョン・ニコレ 旅先でのスケッチ 1972  
 ジョン・ヘイダック ベルリンの集合住宅 (立面図) 1988  
 ジョン・ヘイダック ベルリンの集合住宅 (立面図) 1988  
 ジョン・ヘイダック ベルリンの集合住宅 (断面図) 1988  
 ジョン・ヘイダック ベルリンの集合住宅 (平面図) 1988  
 ジョン・ポートマン スカラプチャー・オーガニカ 1992  
 ルドルフ・シンドラー シンドラーの住宅分析 1978  
 スターリー・タイガーマン タワーのある風景 1980  
 スタンリー・タイガーマン スペース・フレームのメガストラクチャー  
 スタンリー・タイガーマン 無題 1992  
 スティーヴン・ホール ヘルシンキ現代美術館のスケッチ 1992  
 スティーヴン・ホール ヘルシンキ現代美術館のスケッチ 1992  
 スティーヴン・ホール ヘルシンキ現代美術館のスケッチ 1993  
 ダグラス・ダーデン ロバート・スティーヴンソンの小説から発想して 1986  
 デヴィッド・チャイルズ 橋のスケッチ 1991  
 ナディム・カラム プレゼント  
 ニール・デナリ スケッチ 1991  
 ニール・デナリ 東京国際フォーラム入選作品  
 ピーター・ウィルソン イメージ・スケッチ 1980  
 ピーター・クック 丘の上の大きな住宅 (理想郷) 1977  
 ピーター・グラック ある住宅  
 フェルナンド・モンテス 古典主義を盛り込んだイメージ・パース 1980  
 フランク・ゲーリィ 椅子のスケッチ 1985  
 フランク・ゲーリィ 家具のスケッチ  
 ブルーノ・ミナルディ 無題 1978  
 ヘルムート・ヤーン レストランのナブキンに描いたスケッチ 1986  
 ヘルムート・ヤーン スケッチ・コラージュ 1990  
 ヘルムート・ヤーン スケッチ・コラージュ 1993  
 ヘルムート・ヤーン スケッチ・コラージュ 1994  
 ヘルムート・ヤーン スケッチ・コラージュ 1991  
 マーチン・リチャードソン 集合住宅の中庭の舗装模様 1979  
 マーチン・リチャードソン 集合住宅の中庭 1979  
 マイケル・グレイヴス 住宅のエレベーション 1976  
 マイケル・グレイヴス 抽象的形態によるコンポジション 1972  
 マッシミリアーノ・フクサス クリスマス・カード 1993  
 ヤン・アンド・ヨン 無題  
 ユージン・コーン 車窓からのスケッチ 1991  
 ユージン・コーン 車窓からのスケッチ 1991  
 ヨッフム・ユールダン、ベルンハルト・ミュラー、スヴァン・アルブレヒト フランクフルト国立銀行のディテール 1982  
 ルイス・カーン フィラデルフィア市の都市計画  
 ルイス・カーン フィラデルフィア市の都市計画  
 ルイス・カーン フィラデルフィア市の都市計画  
 ルイス・カーン フィラデルフィア市の都市計画  
 ルイス・カーン フィラデルフィア市の都市計画  
 ルチアーノ・バルデッサーリ 舞台装置のためのスケッチ 1977  
 ルチアーノ・バルデッサーリ 舞台装置のためのスケッチ 1977  
 ルチアーノ・バルデッサーリ 舞台装置のためのスケッチ 1977  
 ルチアーノ・バルデッサーリ 舞台装置のためのスケッチ 1977  
 ルチアーノ・バルデッサーリ 舞台装置のためのスケッチ 1977  
 ルチアーノ・バルデッサーリ 舞台装置のためのスケッチ 1977  
 レベウス・ウッズ 未来都市-2 1983  
 レム・コールハース エレベーション 1988  
 レンゾ・ピアノ ドゥ・メニル美術館の断面 1992  
 安藤忠雄 無題  
 荒川修作 無題  
 荒川修作 空間の感覚的研究



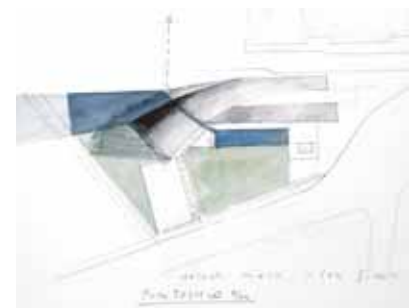
ヘルムート・ヤーン, スケッチ・コラージュ



レム・コールハース, エレベーション



ニール・デナリ, 東京国際フォーラム入選作品



スティーヴン・ホール, ヘルシンキ現代美術館のスケッチ

# JIA・KIT建築アーカイヴス開設記念会アクセスマップ

会場：金沢工業大学 扇が丘キャンパス（ライブラリセンター展示室、多目的ホール）

住所：〒921-8501 石川県石川郡野々市町扇が丘7-1 TEL:076-248-1100（代表）

交通手段別のアクセス方法は金沢工業大学ホームページ(<http://www.kitnet.jp/access/access01.shtml>)をご覧ください。

